

公益社団法人私立大学情報教育協会
平成 26 年度第 3 回情報セキュリティ研究講習会運営委員会議事記録

I. 日 時：平成 26 年 6 月 5 日(木) 11:00 から 13:00

II. 場 所：私立大学情報教育協会 事務局会議室

III. 参加者：浜委員長、市川委員、入澤先生、服部委員、横田委員、西松委員、
岡部委員 (Skype)、岡委員 (Skype)、
(事務局) 井端事務局長、野本 (記)

IV. 検討事項

1. 会場について

- ・ 東海大学高輪キャンパスの 4 号館を会場とすることになり、4 号館の 2 階及び 3 階の利用で調整をされた。

2. 開催要項について

開催要項の案をもとに以下の意見交換が行われ、講師などの調整事項以外について具体的に開催要項の記載を検討した。

- ・ 受講対象者は国立大学や賛助会員も対象に範囲を広げることで確認がされた。
- ・ コース分けについては、セッション単位で選択ができることを考えたが、コース別にすることが確認された。
- ・ テクニカルコースとマネジメントコース双方の受講者が共同の総合演習では、人・もの・金を考慮した改善計画を討議することになっている。
- ・ 演習という用語を極力、実習を用いることにした。例えば、技術実習やディスカッションを行う 2 つのコースなどに修正した。
- ・ テクニカルコースでは、攻撃側の技術的な最新傾向や監視技術のうち情報システム管理者が知っておくべき内容について実習を通じて習得することにした。
- ・ マネジメントコースでは、サイバー攻撃の最新傾向を大学間で共有するためのルールや仕組みと大学の ICT 基盤運用の業務継続を目的とした連携についてディスカッションすることにした。
- ・ 最終セッションでは総合演習として、組織全体での改善計画を確認することになっている。
- ・ 全体会は大きなタイトルとしてサイバー攻撃の最新傾向とその対策とし、講演として 3 本を考え、複数の候補から対策について現場事例を含めることで検討することにした。(時間は各 30~40 分にするようにした)
- ・ 全体の時間設定は 1 日目が 13 時開始で 18 時終了、2 日目が 9 時開始で 15 時終了とした。
- ・ テクニカルコースでは、遠隔操作ツール、痕跡調査、ネットワークについての内容を外部講師を招いて計画している。
- ・ マネジメントコースは、業務継続とインシデント情報の共有について、インターネットバンキングの攻撃事例の紹介を含めて計画することにした。業務継続の部分は最初に情報提供として、大学間連携や地域連携についての話を含めて業務復旧や継続の対策や在り方について説明することにした。インシデントについては情報共有の仕組み作りについての条件などについて現状例の説明とルールについて討議することにした。
- ・ 総合演習では双方のコース合同で情報流出を防ぐシステムやネットワークの見直しや改善について検討することにした。

V. 次回のスケジュール

- ・ 講演など調整し、開催要項をネットで検討して 6 月に発行すること計画することにし、次回委員会は会場の確認を兼ねて 7 月 24 日に開催することで調整することにした。